

JCD

KANTO
Designers



話題の施設

2022年2月5日にオープンした「ALLU(アリュウ)表参道店」です。運営する会社は、ブランド品買取でおなじみの「なんぼや」を運営する「Valuence(バリュエンス)ジャパン」。この「ALLU」の店は、心齋橋、銀座、表参道の3店舗展開しています。ブランド品、貴金属、宝石、時計等の、ユースト・ヴィンテージを扱っています。表参道店はレディース、メンズ、ともフロアごとに展開されています。
*本社オフィスもカッコイイです。

2022
0331

JCD kanto publishing



賛助企業ブース @ JAPAN SHOP

2022Mar.
3月1日(火)
～4日(金)
東京ビッグサイト
西展示棟

～JCDプロダクトオブザイヤー2021～



JCD PRODUCT OF THE YEAR



JCD60周年と節目の年、プロダクト・オブ・ザ・イヤー(POY)も第15回を迎えました。POYの中身を濃くするため、今回から応募時期や審査方法を大きく変更しました。従来は冊子からの選定のみでグランプリ、準グランプリを決定していましたが、今回から冊子での投票を一次審査とし、通過した上位10製品の企業(実際は同得票数があった為12製品)に製品のプレゼンをリアルで実施してもらう二次審査を取り入れました。審査員には窪田理事長はじめ、小坂副理事長、折原理事、井上正会員、特別審査員に株式会社日経BP 日経デザイン編集長 花澤様の5名に依頼し事務局にて開催、グランプリ、準グランプリの他、折原理事のご協力のもとサステナブル・プロダクト賞を新たに追加、審査員の方を悩ませながらも大変盛り上がった二次審査でした。受賞製品は商店建築、日経デザインにも掲載され、外部への発信、認知度を上げる活動ができたと思います。ジャパンショップへの出展はPOY受賞製品をメインとしたリアルでの外部への公開の場となっています。初めて出展した前回は6小間で、受賞製品の他は希望する応募製品を展示しましたが、今回は二次審査通過製品に出展資格を持たせる事でアワードの展示が強調出来たと思います。またJCDブースとしてタカハシツキイチへ登壇した30人のデザイナーの方の作品と合わせた展示となりJCDブース全体は28小間と広く、その中でPOY展示でしたが余裕のあるブースでした。装飾はグランプリ、準グランプリは一製品あたりのスペースを大きく取り、壁面に目立つ配置とし、サステナブルプロダクト賞も一次審査通過製品より目立つような展示としました。来場者に少しでもPOYを認知して貰うため、一次審査で使用した冊子

をA5版に縮小したものを350部作成しましたが、JCDパンフレットと共に2日ではぼなくなってしまいました。嬉しい誤算でしたが、来場者から見れば初めて冊子を見る為、展示内容に合わせた受賞結果を明記するなど少しアレンジした方が良かったと感じています。接客に関しては昨年同様、来場者が製品を見やすいように展示製品から少し離れた場所で待機してタイミングをみて声をかけました。ただスタッフは接客とトークイベントへの参加のバランスを取るのに少し苦労したかもしれません。会期中は製品展示のみならず、賛助企業担当者によるステージでの出展製品の説明PR、私と齊藤副委員長、藤原副委員長の3名での対談、窪田理事長のPOYの講評などトークイベントも実施できたことも新たな取り組みとして成功でした。出展企業、スタッフへ会期終了後にアンケートを取りました。色々感想を頂きましたが好評でした。細かいことを言えばキリがありませんが、タカハシツキイチへ登壇されたデザイナーの方と面識ができた、賛助会員同志の絆もこのような場で作られるのではないかと感じています。今回の出展で気づいたことを次に活かすべく今後も委員会の中で議論を重ねていき、JCD POYのブラッシュアップを図りたいと考えています。最後となりますが、出展に際しご尽力頂きました永井副理事長はじめ、設営、装飾をして頂いたスーパーペンギン様、賛助委員会メンバーの方々へ改めて御礼申し上げます。引き続きご協力の程、宜しくお願い致します。

賛助委員長 羽隅斉明



JCD PRODUCT OF THE YEAR



グランプリ
株式会社ワイ・エス・エム
NIGHT BOOK(ナイトブック)

準グランプリ
パナソニック株式会社ライフソリューションズ社
BioSHADOW バイオシャドウ

準グランプリ
四国化成工業株式会社
クレアデコール

サステナブル・プロダクト賞
株式会社マテリアルハウス
光フィルター



展示出品 10社 11商品

ソリュート株式会社	iSLWパネル
四国化成工業株式会社	クレアデコール
パナソニック株式会社ライフソリューションズ社	BioSHADOW バイオシャドー
パナソニック株式会社ライフソリューションズ社	ワイヤレススピーカー
株式会社マテリアルハウス	光フィルター
有限会社原田左官工業所	塗り版築
株式会社モザイクジャパン	クリスタルブリック【ウェイブ】
株式会社遠藤照明	次世代調光調色シリーズ「Synca」
SKWイーストアジア株式会社	KEIM Design-Lasur(カイク・デザイン・ラズール)
不二サッシ株式会社	アルビームインテリア
株式会社ワイ・エス・エム	NIGHT BOOK(ナイトブック)

前号に掲載されたPRODUCT OF THE YEAR 2021の結果について、記載内容に誤りがありました。下記の通り訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。
誤→正
株式会社ワイ・エス・エム → 株式会社ワイ・エス・エム
1位 グランプリ → グランプリ 2位 準グランプリ → 準グランプリ 3位 準グランプリ → 準グランプリ



ソリュート株式会社 SLWパネル
パナソニック株式会社ライフソリューションズ社 ワイヤレススピーカー
有限会社原田左官工業所 塗り版築
株式会社モザイクジャパン クリスタルブリック【ウェイブ】



株式会社遠藤照明 次世代調光調色シリーズ「Synca」
不二サッシ株式会社 アルビームインテリア
SKWイーストアジア株式会社 KEIM Design-Lasur(カイク・デザイン・ラズール)



Pebble SHEET 左官洗い出し仕上げ・ペブルシート施工

既存面上から、施工可能。短工期で施工します。

株式会社プラン・ドゥ・モトハシ
〒177-0042東京都練馬区下石神井3-9-10 ガーデンハウス・ペブル石神井1-101
TEL:03-5923-6505 (代) FAX:03-3904-1920
info@plando-group.co.jp

感染予防対策プロダクト 縦駆動プッシュプル



UNION ARTWARE
建築文化を創造する
株式会社 ユニオン www.artunion.co.jp
本社・大阪 〒550-0015大阪市西区南堀江2-13-22 tel 06-6532-3731 東京 tel 03-3630-2811 名古屋 tel 052-363-5221

MEGA.Group
店舗・商業施設用家具のエキスパート
BELL FURNITURE
株式会社 ベル・ファニチャー

【本社ショールーム】
〒232-0014 神奈川県横浜市南区吉野町4-17-3
TEL:045-252-1411

【渋谷ショールーム(予約制)】
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1
渋谷マークシティウエスト14階
株式会社オフィス空間内 TEL:03-5457-1333(担当:神崎)

内装石張り工事の常識を打ち破る、極薄天然石とFRPの複合石パネル。
UTパネル
Ultra Thin Panel

2mm~5mm厚にスライスした天然石材 超薄3.5mm
FRP(ガラス繊維補強エポキシ樹脂)

○極薄・超軽量 / 2~5mm厚の天然石とFRP基盤を張り合わせた超軽量複合パネル。厚さも最薄3.5mm、軽いから運搬費の軽減にもつながります。
○美しい仕上がり / 原材料は、大理石や御影石などの天然石。見ても触れても無垢材と変わらない美しい表情を実現。
○要望に応じた加工 / 工事内容に応じ、最大700mm角までのパネル化が可能。さらに、色彩や紋様のつなかり加工など、細かなオーダーにも柔軟に対応。
○すぐれた経済性 / 特にリフォームの場合、既存の壁・床の仕上材を取り除くことなく、上から張れるので施工期間を短縮でき、トータル工事コストも軽減。

トイレ改修工事 UTパネル施工 石種:ペルレーン(キヤロ)

石のソリューションカンパニー
ソリュート株式会社
〒101-0031 東京都千代田区東神田2-7-1 (広都ミヤビル6F)
TEL:03-5809-2815 FAX:03-5809-2816
http://www.esg-japan.com

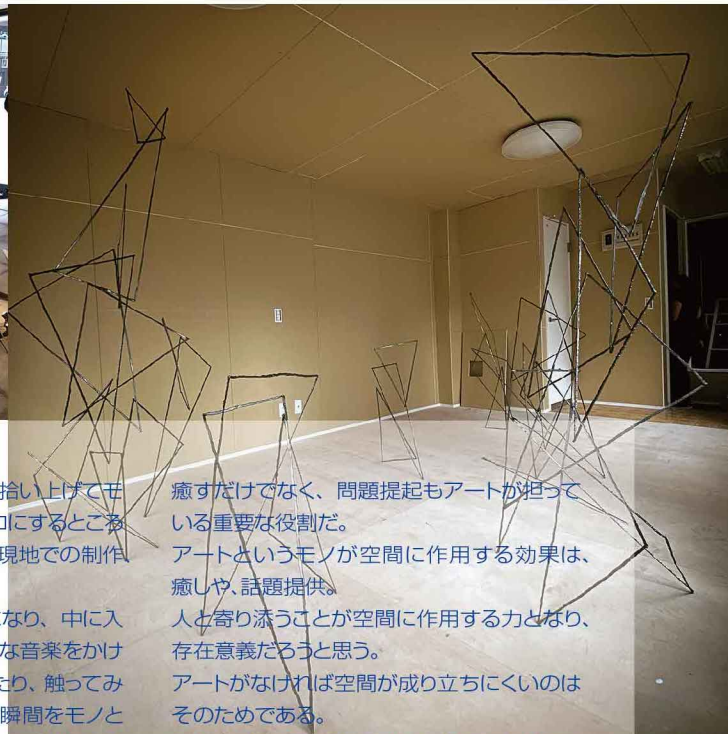
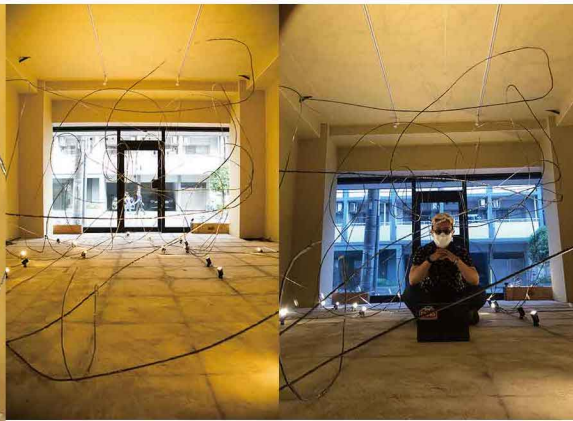
左官
特殊左官工事
HARADA SAKAN

JCD
令和4年度
定時総会
5月28日
於 札幌
主催:北海道支部
(予定)

SAKAN LIBRARY
本社1Fショールーム

有限会社 原田左官工業所 | TEL: 03-3821-4946
FAX: 03-3824-3533
〒113-0022 東京都文京区千駄木4-21-1
E-mail: sakan@haradasakan.co.jp
homepage: http://www.haradasakan.co.jp

会員の近況報告



空間と彫刻の
呼応について

コロナ禍における展覧会
「間」「縦」を通じて思考したこと



KAARA
彫刻家
東京造形大学彫刻科卒
2007年より抽象的な表現を始め、素材そのものと対話する作品を制作ようになる。重力を感じさせずに空間に存在感を持たせる作品が多い。
2017年より「再構築」を作品制作の深層テーマとし、立体作品の素材として主に鉄を使用するようになる。作品そのものが年を重ねることにより経年変化自体を楽しめるものが多く、素材そのものの美しさを魅せることを大切にしている。
サロン・ド・トンヌ 入選 2019-2021
主な実績
JAL サクララウンジ(マニラ・ホノルル)
アロフト東京銀座
珠洲市民図書館
中山・東京競馬場 他



KAARA HP
展覧会の動画など
ご覧いただけます。

コロナ禍で人を集めてのイベントができなくなり、表現の場としての展覧会ができなくなりました。では、人が集まらなくてもいい展覧会をしたらどうか。
そう考えていた矢先に面白い話が舞い込んできた。
話を持ってきてくれたのは不動産屋さんで、ビルを買い取りリニューアルして売までの寝かせている期間、この空間を使って面白いことができるか。そんな内容だった。
早速、現地を訪れてみると道路に面している一階を改装中だった。
床はモルタル下地が剥き出しで、壁面天井は石膏ボードを貼っただけ。まさに工事現場。道路面は全面ガラスで外から見える。中で人が集まるのがダメなら外から見たい。
状況をネットで公開してみよう。
今までコミッションワークに携わることが多く、空間のコンセプトを考える設計者や空間を使用する施主のことを考えてモノを作ることに慣れてきた。
自分だけの表現の場であるはずの展覧会も自然と見に来てくれる人、時と場所を考えてまとめることが多かった。
今回はそれらが全てなかった。不動産さんは楽しく面白ければなんでもいい。面白いことができたときは何かは後でついてくるよね、と。面白い、そこにあるのはただの空間。

誰の持ち物でも、誰のための空間でもない。ただの間。使用用途も決まっていない、意味を持たない空間。
そんな空間が住宅街の真中にぽつんと存在している。そんな空間は山ほどあって当たり前なのだが、とても新鮮だった。通常、空間は人がいて、使用目的があって意図がある。ただ、ここには何も無い。
何も無いけど、何かがある。それをこの箱の中に手を突っ込んで引っ張り出してみる。
もともと「再構築」を深層テーマとしてずっとモノを作ってきた。
人は感動でさえも常に持ち続けることができない。ただ、感動の衝撃は覚えている。
頭の引き出しの中から似たような感情、イメージ、知識を取捨選択してもう一度感動を再構成する。最初からずっと感動も記憶も存在し得るのは一瞬で毎度毎度、丁寧に再構築を試みながら進んでいる。
モノもそうだ。
普段、使われるモノたち。生活用品。建築資材。ほとんどの場合は、暫定的に木は製材し、鉄も工業製品、部品になる。それらの部品を切ったり貼ったり組み立てたりして作り上げていく。
昔のような目的のためにパーツを作り上げ組み立てていくと言う手法は現在ほとんどない。簡略化され、昔にとりあえず環境に合わせて作られた平均的なサイズでモノは作り続けら

れていく。
全ては継続され、常に新しい一瞬で構成されている。この空間に残された思い、バラまかれて一瞬のカケラ。
それらを再構築してみようと思った。
しかも、コロナ禍の人を集めてはいけない時期。通常だったら倒れる、壊れる、危険、怪我をする等の制約に縛られてしまうが、今回は人を集めてはいけないのだから制約がない、自由に形を作れる。
ワクワクする。
が、しかし、表現者としては観てもらわなければ本末転倒。私が作るモノの特徴として二次媒体に残りにくいと言うのがある。
平たく言うと写真に写らない。SNS で写真を見てもらうにしても何が写ってるのか見えなければわかりがある…。
写真に写りにくいのは訳がある。
私が作るものとしての観念の再構築であって、いかに固定概念や重力から捉われずに逃げられるか。存在感がありつつも存在感があまりすぎるとは困る…。
観念の再構築ならば、その特徴を逆に全て突き詰めていったらいいのでは？
素材から現地で溶接し組み上げるところから展示期間、バラして鉄の素材に戻すところまでを全て公開したらどうだろうか？
人から人に渡る間の隙間の空間と時間。不特定多数の人が知らない空間。

そこにある一瞬のカケラ、形を拾い上げてモノを構成し展示し、バラしてゼロにするまで意味ができる。そう考え、現地での制作解体を SNS にて生配信した。
結果的に体験型アートの様相になり、中に入って物思いこみける方や、好きな音楽をかけて会話をし楽しむ、揺らしてみたり、触ってみたり。人々が各々の考えでその瞬間をモノと共有していた。作り手ではなく、作り出したモノと会話をしてもらうのはとても幸せである。
一般的にアートや芸術という高尚な響きがあっても、また多義にわたってしまっていて困っているのだが、本質はもっと人と寄り添って存在するものではないだろうか。
考えや、思いを具現化する。形にするだけ。日本ではデザインとアートの定義が曖昧でごちゃごちゃになっているが、私の考えでは大きな違いはコンセプトに沿って作り上げられるのがアートである。
似て非なるものである。
なので、私はコミッションワークをするときはデザイナーのコンセプトを教してもらい空間の意図を教してもらおう。できればオーナーの思いも聞きたい。
将来、出来上がる空間に存在するであろう、人々が落ちて床に積もる一瞬のカケラを組み上げてモノを形にする。人を守るために空間は存在し、人を癒すためにアートは存在する。

癒すだけでなく、問題提起もアートが担っている重要な役割だ。
アートというモノが空間に作用する効果は、癒しや、話題提供。
人と寄り添うことが空間に作用する力となり、存在意義だろうと思う。
アートがなければ空間が成り立ちにくいのはそのためである。
ただ、非常に面白いのは空間はアートがなくても成り立つが、アートは空間がないと成立しない。
その観点から考えるとデザインとアートの違いは明白だろう。

「建築は光を操ることで、彫刻は光と遊ぶことだ。」 アントニ・ガウディ

一人で作品を作っているとなかなか出会えない素晴らしい空間を知ることができ、またどう光を操るかそばで見ることができるとはとても楽しいので私はコミッションアートが気に入っている。
もちろん、自分の中に深く降りていってモノを拾い上げる作業も好きだし、それは私のライフワークである。その作品を気に入ってくださる方も幸せなことだ。
だが、それだけでは偏ってしまう。
ここで両極を見れることを嬉しく思う。



「弘前大学教育学部附属中学校」 東北支部Soda活動報告

東北支部6回目のSoda出前授業を行ったのは、弘前大学教育学部附属の国立中学校で、同幼稚園と小学校に隣接した、広大な敷地の中にありました。11月26日に1年生126名で行われたSodaは、前年の青森市立大野小学校Soda活動のニュースを見て、美術の授業として行いたいと思った蒔苗先生の思いがきっかけとなり、同中学校が大塚支部長の母校で、尚且つ現校長先生が同級生だったという縁から企画、開催されました。今回きっかけをつくって頂いた中学校の蒔苗靖子先生と初参加の正会員早川佳子さんの感想をご紹介します。



幼稚園小・中学校校門



1時間目授業



体育館での授業



素材探し

【弘前大学教育学部附属中学校 美術科教諭 蒔苗靖子】

中学校美術科では、生活とデザインに関する学習がとても重視されています。今回のSoda企画には、デザインやそれ以外に関する、実に多くの学びの要素が含まれており、他校での様子をTVで見た時から非常に魅力を感じておりました。身の周りにはデザインされた色や形が多種多様に存在し、私たちの生活を楽しく豊かに、そして便利にしてくれます。そんなことは美術と関わりのある人には当たり前のことです。でも中学生にとっては、授業で教えられ、経験して初めて「デザインするということ」に気付くことなのです。

小学校では子どもながらの未知なる発想で「夢のお店」を制作するのかもしれませんが、私は「店舗のデザイン」をとおして、建築やインテリアデザインの職業に興味を

持ってもらいたいという思いもありました。この分野は普段の美術でも時間数の関係でなかなか経験させることができない、題材設定が難しい分野です。しかしこのワークショップでは、店舗のデザインをする上での「光源による変化」、「安全性」や「統一感」といった、まさにプロの方々にはかたがたに新鮮な言葉が飛び交い、生徒たちは造形的な思考をフル回転せざるを得ない様子でした。創造し手を動かしてものを生み出すという行為の大切さを改めて実感しました。また、技術や理科の先生は光源の模型にとっても感動し、本物の素材を自由に選べる環境に驚き、学級担任はひたすら生徒を撮影しておりました。そんな各教科の先生方の姿を見ると、美術という教科を超えた「本質的な学び」を体験させることができたのではないかとさえ思います。

当初の予定から延期になったときはとても不安でしたが、皆様のご協力と熱いパワー

(長い廊下の机運びや荷物の運搬!)のおかげで無事にワークショップを終えることができ、大変感謝しております。何よりも前日準備のときに、バスケットボール部所属であった大塚社長が、懐かしそうにバスケット部員の活動を見ていた姿を思い出すと、附属中学校で実現できて本当によかったと思います。

ワークショップを終えた生徒の感想は「自分たちの意見を尊重してくれて嬉しかった」「目的やイメージをはっきりさせて作る大切さを教えてもらった」「どの方も面白い発想で僕を驚かせてくれた。面白い発想で人を楽しませるデザイナーという職業がかっこいいと思った」など、明らかにこれまでの価値観が変化したものばかりでした。コロナ禍という制約の中、生徒たちのために尽力して下さった皆様に心よりお礼を申し上げます。本当にどうもありがとうございました。

東北支部正会員 株式会社ピオ・プランナーズ 早川佳子】

弘前は母が幼いころに住んでいたことがあり思い出話をよく聞いていたので、今回Soda活動ではじめて弘前に行けるのを楽しみにしていました。しかし初めてのSoda活動参加で、しかも今回は小学生ではなく中学生。どんなことをするんだろう?と不安と緊張のなか前日の事前準備で中学校の4階にある体育館に向かうと、生徒たちが列をつくらせて机を運んでいるところでした。「こんにちはー。」と声をかけると「こんにちは!」「こんにちは!」と次々と元気よく挨拶してくれる子どもたち。ワイワイガヤガヤ賑やかな雰囲気一気に緊張がほぐれ、次の日がとても楽しみになりました。余談ですがワークショップは体育館で行うと聞いて極寒を覚悟していましたが、体育館に暖房機が備わっており、雪国の学校は違うなぁと感じ

ました。Soda活動当日、1時限目の「寸法・素材・照明」の講義のあと、模型制作がはじまりました。担当したのは男子3名女子4名の班。自己紹介したあとに、事前に生徒たちが準備していたテーマ「手品やエンターテイメントを楽しみながら食事ができる驚きのレストラン」と、その完成予想図、イメージカラー、お店の可愛いキャラクターの人物形まで作られていて、しっかりとした内容にとっても驚きました。壁、床、装飾、家具、サインの担当を決めて作業がスタート。それぞれが素材を持ってきては「これどうかな?」と仲間同士で相談しながら進めていました。私は質問を受けたり迷っている様子だったり、気になることがあった時に声をかけ、こうしたらいいんじゃないかな?この素材はどうかかな?と一緒に手を動かしたりしました。終了時間が近づくと、完成できるだろうか?と焦る気持ちが出てしまいましたが、メンバーそれぞれが各箇所です工を凝らしたとても楽

しい作品になりました。私が一番印象に残っているのは、出来上がった模型を前に班の仲間同士で「〇〇くんのサインがいいね!」「〇〇さんが作ったここもいいよ!」とお互いを褒め合いながら、みんなニコニコ嬉しそうに、満足そうに眺めている生徒たちの姿です。今も思い出すと嬉しい気持ちになります。デザインの自由さ・面白さ・可能性、そして、ひとつのものをチームの仲間と協力し合いながらつくりあげる。という純粋な喜びをワークショップに参加して改めて気づかされました。とても良い体験をさせていただきありがとうございました。ぜひまた参加させていただきたいです。



蒔苗先生

早川さん



Restaurant of fish



参加して頂いた講師



早川さんが担当したワンダーワールドの原案

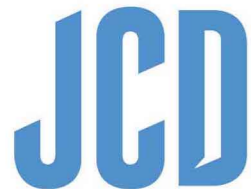


制作風景



ワンダーワールド

Japan Commercial Environmental Design Association



関東支部 支部会員 募集中!!

デザインに興味のある方は正会員の条件を満たしてなくても支部会員として会員登録が可能になりました。

Q JCD ではどんなことをやっているの?

- 支部賛助委員会**
各メーカーさんや施工会社さんと共に情報交換し「より高みの作品作りへ!」
- 研究セミナー委員会**
"トーク"の名で様々なジャンルやフィールドで活躍するゲストを迎えて開催される勉強会です。
- メディア委員会**
広く JCD の活動を知って頂く為に HP やブログで情報発信します。
- 交流委員会**
主に年に2回開催されるパーティーの企画運営「よく働き(学び)よく遊べ!」
- 省エネ CO2 削減委員会**
これからの時代に欠かせないテーマ。「皆で考えよう!」
- 広報委員会**
JCD の活動を会員同士シェア!
- 特別委員会**
支部の研修旅行など「会員同士のコミュニケーションをもっともっと!」

興味が有ると言う方は ▶

Q 支部会員のメリットは?

- ◎ デザインアワードへの参加(一般扱い)
- ◎ 連続シンポジウムの参加
- ◎ 支部委員会や soda 委員会の参加 ※学生はアシスタント等
- ◎ 賞詞交換会への参加
- ◎ 各種イベントに割引参加あり

Q 支部会員になる条件は?

学生及びデザインに関わる職業の個人・企業人の 35 歳まで
 年会費 学生会員 ¥5,000 ▶ 会員証の発行(登録ナンバー)
 支部会員 ¥10,000 ▶ 名刺や経歴書への記載可能

A になりたい!

メールにて JCD 本部へ支部会員希望の旨を明記頂きお送り頂くか、ご記入欄をご記入の上、下記住所へ郵送/FAXして下さい。



JCD 本部 E-mail

下記アドレスを打込んで頂くかQRコードでアドレスを読取して下さい。



info@jcd.or.jp

関東支部 新入会員

2022年2月末現在 入会順



大西 昇
株式会社森村設計 環境部
〒153-0061 東京都目黒区中目黒1-8-8 MEGURO F2ビルディング E-mail:123nomonomo@gmail.com
TEL:03-5704-6409



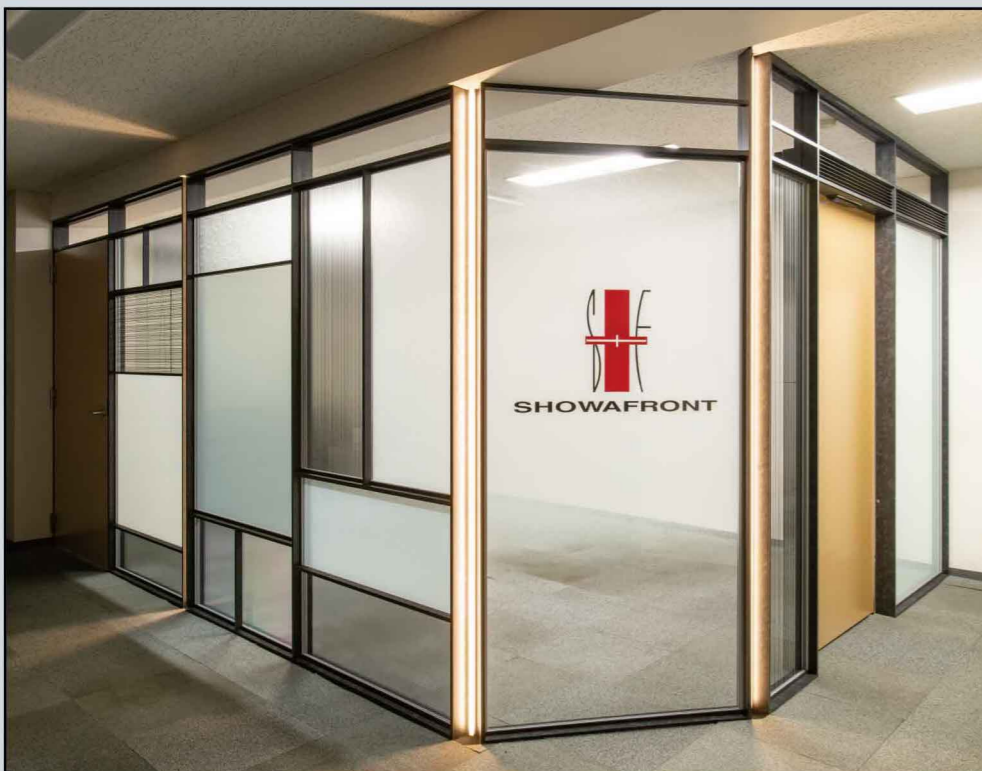
藤田 あかね
株式会社エーアンドエム 代表
〒272-0025 千葉県市川市大和田4-16-3
TEL:047-377-3031 FAX:047-377-3077 E-mail:info@aandm8.co.jp URL:https://www.aandm8.co.jp
1."ALOFT TOKYO GINZA"アートディレクション(ホテル、東京都中央区、アートディレクション、アートコンサル、2020年)、2."広島テレビ"(TV、広島県東区、アートワーク、2018年)、3."三井不動産(本社)"(不動産、東京都中央区、セミナー、ワークショップ、ディレクション、2019年)、資格-他:アートライフスタイリストマスター、アートマインドコーチ



玉上 貴人
タカトタマガミデザイン株式会社 代表取締役
〒151-0071 東京都渋谷区本町2-45-7 RENN Bldg. TEL:03-5365-1701 E-mail:t@takatotamagami.net URL:https://takatotamagami.net/
1."エメラルダス"(水上バス、隅田川を運行、内装設計、2018)、2."羽田空港UPPER DECK TOKYO"(フードコート、東京都大田区羽田空港、内装設計、2019)、3."サンウェルミュージック北参道"(オフィスビル、東京都渋谷区、設計監理、2008)、4."草津ホテル 別館 綿の湯"(ホテル、群馬県草津町、設計監理、2007)、5."ESR市川DC KLÜBB エリア"(物流施設の供用部、千葉県市川市、内装設計、2019)



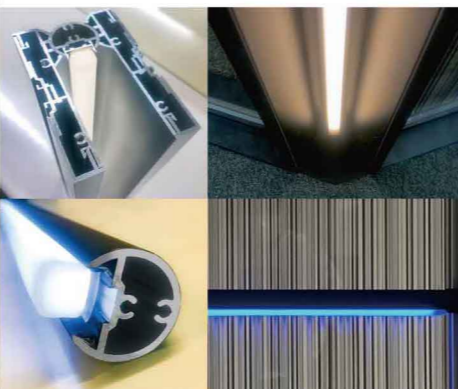
大高 啓二
4hearts代表 VMD+五感空間デザイナー
〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町3-2 3F TEL:03-3226-4082 FAX:03-3226-4083 E-mail:otaka@4hearts.co URL:4hearts.co.jp
1."2021 KITTE丸の内 クリスマス空間演出"(企画デザイン担当)、2."2021-22 ヴィーナスフォートイルミネーション"(企画デザイン担当)、3."2020 WITH 原宿 オッシュュマーズ"(店舗企画デザイン+五感デザイン担当)、4."2016-現在 ロフト全店"(VMDコンサル担当)5."2018-現在 ダルトン全店"(VMDコンサル担当)



ヒカリ方立は自在方立とLED照明を組合せた方で90°~180°の間の自由な角度で設計が可能です。LEDが方立の奥まった部分に取付けられるので、フレームに光が反射して間接照明のような雰囲気を作ることができます。



ヒカリ方立の芯材として使用している丸パイプ材は単体での使用も可能でLEDを組込んで横向きに設置するなど様々な使い方が可能です。



SLIM FRONT 内美 × EcoLEDa

スリムな見た目が魅力のスリムフロントシリーズの中でも内装に特化した「内美(ナカミ)」とLED照明組込シリーズ「EcoLEDa(エコレダ)」。ふたつの商品の組合せで様々なアイデアを形にできます。まずはお気軽にお問合せください。

昭和フロント株式会社
 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-7
 TEL.03-3293-6721(営業推進部)
 https://www.sfn.co.jp

無添加でぶるぶる
 「椿サロン」の北海道ほっとけーき。
 貴重な北海道産バター4種類の競演。
 濃厚で風味豊かなバターをご堪能ください。

北海道ほっとけーき バターセレクト

銀座6丁目ソニー通り
 tsubaki salon
 GINZA

代官山に小さな Bar で 6 周年。

株式会社西脇一郎デザイン事務所 / 株式会社エヌ・フランニング

東京都渋谷区猿樂町9-3-B1F
 TEL: 03-6455-1865
 OPEN: 19:00 ~
 B1F, 9-3, Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo.
 URL: http://liquorandcigarettesm.com/ LIQUOR and CIGARETTES

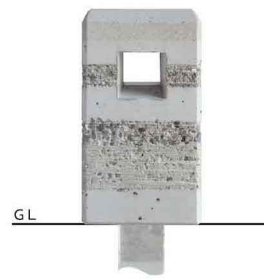
強く、そして、美しく...ひとつとして、同じものがないボラード



【デザインPCボラード】



SGH-100(BK) ブラック
寸法/φ200×H600



SGH-200(GY) グレー
寸法/W250×D250×H450



SGH-300U(GY) グレー
寸法/φ350×H400

オーダーメイドも、ぜひお気軽にご相談ください。

株式会社 **サンポール**

商品のお問い合わせ、総合カタログのご請求は 営業企画部 若江まで (y-wakae@sunpole.co.jp)
 本社 〒730-8667 広島市中区南吉島2-4-5 TEL (082) 244-4655 FAX (082) 243-5914
 東京 〒105-0004 東京都港区新橋2-2-9 TEL (03) 3591-8501 FAX (03) 3591-8561
 H P <http://www.sunpole.co.jp>

JCD関東支部 賛助会員

2022年2月末現在 入会順

みはし株式会社	青木 勇弥	埼玉県和光市白子3-26-43 tel:048-464-3112 fax:048-466-1034	http://www.mihasi.co.jp
西澤工業株式会社	西澤 康明	群馬県高崎市上並榎町445 tel:027-362-6234 fax:027-362-6462	http://www.nishizawakk.co.jp
株式会社本間工芸	本間 克典	神奈川県相模原市緑区長竹887-3 tel:042-780-0160 fax:042-780-0173	http://www.honmakougei.sakura.ne.jp/
桐野建設株式会社	桐野 温	埼玉県三郷市栄4-258-1 tel:048-954-6606 fax:048-954-6628	http://www.kirino-kensetsu.com
アルプス株式会社	原 康喜	東京都新宿区早稲田南町33 tel:03-3207-0006 fax:03-5272-0051	http://www.alps-co.com
ソリユート株式会社	奥 弘史	東京都千代田区東神田2-7-1 広部ミヤケビル6F tel:03-5809-2815 fax:03-5809-2816	http://www.esg-japan.com
株式会社日吉屋	平山 大輔	京都府京都市上京区百々町546 tel:075-441-6644 fax:075-441-6645	http://www.wagasa.com/
株式会社ユニオン	吉田 幸司	東京都江東区白河2-9-5 tel:03-3630-2811 fax:03-3630-2816	http://www.artunion.co.jp
株式会社ドラフト	長塚 真唯	東京都渋谷区神宮前1-13-9 アルテカプラザ原宿2F/3F tel:03-5412-1001 fax:03-5412-1011	http://www.draft.co.jp/
有限会社原田左官工業所	原田 宗亮	東京都文京区千駄木4-21-1 tel:03-3821-4969 fax:03-3824-3533	http://www.haradasakan.co.jp/
Soranna Avenue株式会社	ソランナ マルコ	東京都大田区仲池上2-18-14 グランイーグルII-601 tel:090-8304-1458	http://www.sorannaavenue.co.jp
株式会社オーツ QUON TOKYO	西盛 正知	東京都港区港南3-4-27 WAREHOUSE2F tel:03-6433-1075 fax:03-6433-1076	http://www.otu.co.jp
株式会社SIXINCH ジャパン	乾 敦雄	東京都文京区本郷2-35-10-1F tel:03-6801-6670 fax:03-6801-6674	http://www.sixinch.jp/
株式会社GLORY	申東 照	東京都北区浮間4-23-25 tel:03-3969-2591 fax:03-3969-2592	http://www.gloryad.jp
株式会社CROWN	所 奈津子	東京都港区北青山2-10-28 1F tel:03-3479-5553 fax:03-3479-5554	http://www.area-japan.co.jp
株式会社藤田建築	小澤 一久	東京都台東区西浅草1-7-4 tel:03-3841-5021 fax:03-3841-6456	http://fujitakenso.jp
株式会社クラマスTK, B	小渡 庄右工門	東京都豊島区東池袋3-7-9 AS ONE池袋ビル10階 tel:03-5948-7248 fax:03-5948-7249	http://www.kuramasu.co.jp
アルティ株式会社	北村 健志	東京都港区南麻布4-11-30 南麻布ビル1F tel:03-5449-2500 fax:03-5449-2920	http://www.arti-tokyo.com
株式会社サンズ	天本 健太郎	東京都港区浜松町1-20-8 山市ビル4F tel:03-6809-2725 fax:03-5733-5939	
有限会社早瀬塗装工業	早瀬 竜也	茨城県常総市豊岡町丙3836-1 tel:0297-27-6677 fax:0297-27-6678	http://www.hayasotosou.com
ルイスポールセンジャパン株式会社	後藤 謙太	東京都港区六本木5-17-1 アクシスビル4F tel:03-3586-5341 fax:03-3586-0478	http://www.louispoulsen.com
有限会社桐山製作所	桐山 時男	東京都荒川区東日暮里2-31-11 tel:03-3802-0005 fax:03-3801-1170	http://www.kiriyama.co.jp
株式会社オオカワ	三浦 雄彦	埼玉県三郷市戸ヶ崎2-711-1 tel:048-948-3300 fax:048-948-3320	http://www.ohkawaworks.com
クリヤマ株式会社 東京支社	神田 隆史	東京都千代田区神田駿河台3-4-3 龍名館本店ビル8,9F tel:03-3298-7883 fax:03-5298-7888	http://www.kuriyama.co.jp
新興プラスチック株式会社	松田 好且	東京都中央区京橋3-14-6 斎藤ビルディング1F tel:03-6263-0533 fax:03-6263-0534	https://trans-parency.jp
シンコールインテリア株式会社	上村 雅哉	東京都港区西麻布1-4-26 tel:03-3404-8184 fax:03-3404-3581	http://www.sincol-it.co.jp
株式会社CFノベルストーン	黒野 莉恵	東京都品川区南大井6-16-4 5階 tel:03-6721-9320 fax:03-6721-9340	http://www.nobelstone.co.jp
関西フェルトファブリック株式会社	貴山 毅	東京都千代田区東神田1-11-1 KFF BLDG. 7F tel:03-5835-5650 fax:03-5835-5654	http://www.kansafelt.com
株式会社ノミック	井原 健介	東京都中央区築地3-7-10 JS築地ビル7F tel:03-3549-0155 fax:03-3549-0020	http://www.nomic-material.com
株式会社オーシマプロス	大島 亜季子	東京都目黒区下目黒2-16-11 tel:03-5759-5301 fax:03-5759-5302	http://oshima-pros.co.jp/
野原ホールディングス株式会社 CSカンパニー	二階堂 友美	東京都新宿区新宿1-1-11 tel:03-3355-4261 fax:03-3355-4262	http://www.nohara-inc.co.jp
株式会社アドヴァン	三森 武文	東京都渋谷区神宮前4-32-14 tel:03-3475-0281 fax:03-3475-0280	http://www.advan.co.jp/
株式会社クリーブラッツ	新山 裕一	神奈川県横浜市磯子区森5-21-15 tel:045-353-7891 fax:045-353-7893	http://www.kleebatts.co.jp
株式会社スズキ	露木 一大	神奈川県小田原市延清204-9 tel:0465-38-1002 fax:0465-38-1003	
株式会社サノ工芸社	山本 雄一郎	東京都葛飾区西亀有2-46-12 tel:03-5650-5448 fax:03-5680-0056	http://sanocraft.co.jp
株式会社アステック	内山 雅揮	神奈川県横浜市都筑区中川114-1 ハウスケア4F tel:045-914-0026 fax:045-914-0030	http://ustech-jp.com
株式会社メイク	寺島 順一	東京都新宿区四谷本塩町14-1 第二田中ビル4F tel:03-3288-6275 fax:03-6273-2166	https://premiumipros.jp/meikus/
株式会社モザイクジャパン	青木 久明	茨城県常総市水海道高野町2139-1 tel:0297-30-9152 fax:0297-30-9153	http://mosaic-japan.co.jp
株式会社エニスル	長谷川 孝太郎	東京都渋谷区神泉町11-8 カネヨシビル3F tel:03-5577-3376 fax:03-5577-3379	http://www.enisuru.com
株式会社小松物産	宇田津 賀梨子	東京都台東区北上野2-11-14 tel:03-5827-3781 fax:03-5827-3780	https://www.komatsu-trading.co.jp
ゲーテハウス株式会社	香野 明穂	東京都中央区日本橋蛸船町1-10-1 tel:03-3668-2451 FAX:03-3668-2457	https://www.goethehouse.com
デュラビットジャパン株式会社	川原 永嗣	東京都渋谷区恵比寿西2-8-4 平陽ビル6F tel:03-5428-4605 fax:03-5428-4607	http://www.duravit.co.jp
株式会社CGworks	金澤 勇輝	東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー 19F tel:03-6625-4796	https://cgworks.jp
株式会社ワイ・エス・エム	八島 哲也	埼玉県八潮市二丁目342-1 tel:048-998-3610 fax:048-998-3615	http://www.k-ysm.co.jp
株式会社オフィスラボ	豊田 広	東京都中央区日本橋本町3-3-6 ワカ末ビル9F tel:03-6281-9950 fax:03-6281-9952	https://www.officelab-ka.com/
株式会社マテリアルハウス	小出 寛子	東京都大田区仲池上1-19-3 tel:03-3751-5113 fax:03-3755-0065	https://www.materialhouse.jp/
株式会社シーレックスジャパン	高野 光弘	神奈川県横浜市青葉区美しが丘3-55-2 tel:045-909-1515 fax:045-909-5012	http://www.celllex.co.jp
株式会社イシワタ	島村 豊	東京都千代田区神田練馬町73 プロミエ秋葉原201 tel:048-952-3281 fax:048-952-3285	http://www.ishiwata.co.jp

JCD
KANTO
Designers

発行人 小田秀樹/関東支部長
編集長 古川紳太/広報委員会
編集委員 大滝道晴/広報委員会